

申請者	愛媛県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	60,940千円 (15,000千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・ 交通DXや空飛ぶクルマといった新モビリティサービス導入に向けた、県内市町の取組み支援や、南予地域における空飛ぶクルマの実機を使用した実証飛行の実施により、新モビリティサービスの導入を促進することで、「サービスや運営の高度化」、「公共交通を使いとなる環境整備」を図り、それにより、県内の地域公共交通の再構築や利用促進、ひいては地域のにぎわい創出につなげていく。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 市町の新モビリティサービス導入に向けた取組に対する補助を行うほか、空飛ぶクルマの実証実験を行い、県民の社会受容性・事業者の参入意欲の醸成に取り組む。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・市町が実施する新モビリティサービス導入に関する事業 及び 市町が事業者に対して実施する新モビリティサービスに関する補助事業に対する補助 7,500千円（補助金） ・市町が導入する新モビリティサービスに付随して生じる事業設備・備品経費等に対する補助 7,500千円（補助金） ・空飛ぶクルマ実証飛行実施						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①県内の主な公共交通機関の年間輸送人員(+7,941人) ②新たなモビリティサービス等の実装件数（+3件） ③県内で空飛ぶクルマの事業化を検討する市町（+2市町） ④キャッシュレス決済を導入している鉄道・バス事業者数（+2社） ⑤GTFSデータを公開しているバス事業者又は市町数（+12者）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html